

1 小型車両系建設機械特別教育の受講

小型車両系建設機械特別教育	受講日	8月3日(金) ～4日(土)	会場	住田高校及び岩手教習センター
---------------	-----	-------------------	----	----------------

8月3日(金)～4日(土)、小型車両系建設機械特別教育が行われ、3年生の希望者が受講しました。講義は本校で、実技は花巻市の岩手教習センターで行われました。特別教育を簡単に説明すると、工事現場等危険が伴う作業を行う際に、事業者が労働者に受講させなければならないというもので、今回受講した9名は、パワーショベル等を使う資格を取得しました。



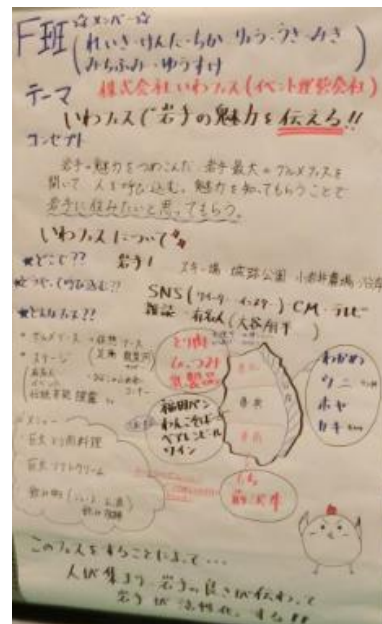
2 津田塾大学の学生との交流会

3学年夏季課外の最終日である8月3日(金)の午後、本校において上級学校への進学を希望している3年生7名が、津田塾大学総合政策学部森川ゼミに所属している大学生の皆さんとの交流会に参加しました。津田塾大学は、明治33(1900)年に私立の「女子英学塾」として設立され、今年で創立118年を迎えた女子大学です。東京都の小平市と渋谷区にキャンパスがあり、学芸学部と総合政策学部の2学部を設置している大学で、住田町と今年の2月に「連携協力に関する包括協定」を結びました。今回、交流会で本校生徒と交流した大学生の皆さんは、この包括協定に則り「地方の魅力発信について考える連携プロジェクト」を展開するために、8月1日から住田町に滞在して地域住民へのヒアリングを行っていた皆さんです。今回の交流会に参加した生徒達は、大学生活のリアルな様子や、高校3年生の夏休みの過ごし方等について、大学生の皆さんから様々な情報を直接得ながら、自身の進路希望実現のための参考にしました。



3 いわてで働こう総合イベント 「いわてとワタシゴト展」

8月10日(金)～11日(土)、盛岡の岩手県民情報交流センターアイーナにおいて、将来、岩手県で働くことをテーマとしたイベント「いわてとワタシゴト展」が開催され、本校からは2年A組の菅野健太さんが参加しました。このイベントは昨年始まり、今年で2回目となるものです。今年「未来創造プロジェクト」として、高校生が岩手県の10年後の未来の仕事や働く姿について、県内企業の若手社員や大学生と議論した成果を発表しました。その結果、菅野健太さんが所属したチームFが、参加8チーム中第1位となるグランプリを獲得しました。



4 明るい選挙啓発 授業「模擬投票」

8月24日(金)、本校体育館において、今年で開催3年目となる「明るい選挙啓発授業「主権者教育～模擬投票～」を実施しました。この授業は、『選挙や投票に関する基本的な知識を理解するとともに、グループワークや模擬投票を実際に行うことで、政治や選挙について自ら考え、判断し、行動できる主権者としての意識を高める』ことを目的に行ったものです。

今年度は、11月25日が投票日の予定である大船渡市長選挙や、2月3日が投票日の予定である陸前高田市長選挙もあります。特に3年生は、選挙を自分自身のことと受け止め授業に真剣に取り組みました。

実施にあたり、岩手県選挙管理委員会事務局大船渡出張所の千葉昭仁さん、住田町選挙管理委員会事務局の佐藤和美さん、住田町選挙管理委員の皆様に大変お世話になりました。

お陰様で生徒たちは、これから社会参画していく心構えと選挙への積極的な参加の意識を高めることができましたようです。



《講師の千葉昭仁さん》

《グループ協議》



《投票の様子》

《開票作業》

《開票結果の報告》

(文責：
副校長
伊藤 正則)